

# 浦大春秋

URADAI SHUNJU

保護者会レター

## NO. 37

2021 Spring



Contents

## 2020年度学位記授与式 2021年度入学式

### 新型コロナウイルス流行下の就職事情 学科長からのメッセージ

- 2021年度保護者会・後援会総会、会長就任挨拶
- 2020年度退任役員を送る会、退任役員の挨拶
- 2020年度会計決算書
- 2021年度会計予算書、役員人事、事業計画

## 学科長からのメッセージ

### こども学科現況報告



こども学科長 五十嵐 裕子

今年度こども学科では74名の新入生を迎えました。昨年度オンライン授業中心であった学生たちは、未だ制約はあるものの、ルールを守り節度をもって久しぶりの大学生活を楽しんでくれているようです。教員も直接学生のみなさんとかかわれることを嬉しく思うとともに、その意義、大切さを改めて感じています。学科の特色ある学びの場である親子のひろば「ぼっけ」も昨年来開室が叶いませんが、後期からは人数を限定し予約制にする等工夫しての再開を検討しています。学内に子どもたちの声が聞こえる日を、学生とともに楽しみにしています。

こども学科では、昨年度より保育士の公務員試験対策に力を入れています。昨年度は公務員試験に挑戦した学生全員が合格することができました。専門対策講座（テキスト代実費）は2年生から毎年受講することができます。ぜひご活用いただければと思います。今後ともこども学科の教育にご理解、ご協力のほどどうぞよろしくお願いいたします。

### 学校教育学科現況報告



学校教育学科長 矢部 一夫

この3月、学校教育学科で初めての卒業生を送りました。1期生ということもあり、まさに“パイオニア精神”を発揮しながらの4年間でした。中でも1年次で教職入門合宿、2年次でハワイ短期留学英語セミナー、3年次で教育実習、4年次で教員採用試験など、どの行事についても保護者の皆様のご理解ご協力のもと、大きな成果をあげてきました。特に、教員採用試験合格率4割弱というのが一般的な中、8名(約6割)が合格するという快挙でした。また、他の学生も臨時的任用教員として教壇に立ち、今年度の教員採用試験に向けて進んでいるところです。

さて4月、学校教育学科に20名の学生が入学してきました。今年もコロナ禍のため、ぼっけの庭でさくらまつりはできませんでしたが、インターネットにより新入生を歓迎しました。他の学年も今、教育インターンシップや教育実習に向け、真剣に授業に取り組んでいます。家庭的な雰囲気の中、保護者・学生のみなさんとともによりよい学科をつくってまいりたいと思います。引き続きのご支援ご協力をお願いいたします。

### 「リ・セット(Re-set)」「リ・スタート(Re-start)」「リ・クリエイト(Re-create)」できる場所



総合福祉学科長 片山 昭義

本年度より総合福祉学科の学科長を拝命しました片山昭義と申します。平素より、本学の教育にご理解ご協力を賜り感謝いたします。総合福祉学科は福祉学を学ぶ場所です。福祉とは「幸せ」のこと。本学科では社会生活を送る上で何らかの課題を抱えている人に対して支援するために必要な知識や実践的な技術を修得します。

しかし、その支援者を目指す学生自身が「幸せ」を感じていなければ充実した支援を行うことはできません。本学科を目指す学生の多くは、中学校や高校時代に少なからず何らかの挫折を体験しているようです。勉強が苦手だった、友達関係がうまくいかなかった、大きな病気を体験した・・・。

大学ではそれらの体験を一旦「リ・セット」することができます。心機一転、総合福祉学科で有意義な大学生活を送れるよう、新しいスタート(リ・スタート)を切り、そして、新しい自分を再創造(リ・クリエイト)できるよう、教員一丸となって学生諸君の成長を全力で応援したいと考えています。

今後とも、ご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

### 一期生、二期生とともに



現代社会学科長 竹村 祥子

現代社会学科は2020年度4月にスタートし、現在二学年となった学科です。昨年度はコロナ禍のため、授業開始は6月となりましたが、「スタディナビゲーションA」(少人数の演習形式の授業)は対面で、講義形式の授業はオンラインに切り替えてすすめました。2020年度後期も大学生活を全面オンラインにすることなく、少人数教育の利点を十分に活かして、密にならないように配慮して、教室での対面授業を進めることができました。

2021年度二期生の入学式は4月5日に埼玉会館で挙行され、マスク姿ではありましたが、晴れやかな新入生と出会うことから始まりました。今年度は講義形式の授業もほとんどが対面で行われております。これは広い教室面積をもつ浦和大学の強みであり、密にならない空間で授業を行うことができる環境は、都心の大規模大学とは異なる浦和大学キャンパスの利点が活かした結果でした。

二年生となった一期生は、各自の研究テーマの構想を発表する時節となり、コロナ禍の影響で学修が遅れてはいないか心配していましたが、逆境にひるむことなく、「現代社会」の抱える課題を真正面から受けとめた研究テーマが発表されております。真摯に生きていこうとする姿が頼もしくみえてきたこの頃です。

### 編集後記

まだまだコロナの影響が続いておりますが無事に浦大春秋37号を発行する事ができました事に安堵しております。早いもので今年度は保護者会役員在籍4年目、私自身保護者会活動も最後の年になります。この活動を通してでしか知る事の出来ない学校の取り組み、子供達への思いなどに触れる機会を頂いていることに感謝しながら、少しでも保護者の皆様にその事をお伝え出来るよう今後も活動していきたいと思っております。1日も早いコロナの終息を願っております。

(広報部部長 佐藤 英子)

浦大春秋 NO.37 2021年8月発行  
編集・発行 浦和大学保護者会  
[事務局] 〒336-0974  
埼玉県さいたま市緑区大崎3551  
☎048-878-3741(代表)  
[制作] 望月印刷株式会社  
■浦和大学保護者会に対する、ご質問・ご意見・ご感想などございましたら、ご遠慮なく事務局までお問い合わせください。



# 学位記授与式

2021年3月17日(水)埼玉会館大ホールにて、「2020年度浦和大学・浦和大学短期大学部学位記授与式」が挙行されました。



桜がほころぶ陽気の中、国歌斉唱後に久田学長より各学科の総代へ学位記が授与され、その後成績優秀者の表彰が行われ、保護者会からは細沼会長より保護者会会長賞が授与されました。

表彰に続き学長式辞、来賓の皆様よりご祝辞を頂き、最後に卒業生代表として、学校教育学科 一期生の中村鴻太さんより周りの方々への感謝の思いが込められた「卒業生のことば」をもって閉式となりました。

式典終了後は保護者の見守る中、それぞれのゼミごとに集まり、ゼミ担当教員より卒業生一人一人に学位記が手渡され、恩師を囲んでの記念撮影や互いに祝福し合う姿に心温まりとても感動しました。

卒業生の皆様の輝かしい未来をお祈りしています。

(広報部 小野田えり子)

## 学科総代

社会学部総合福祉学科	齋藤修央
こども学部こども学科	本間葉奈
こども学部学校教育学科	宮崎完司
短期大学部介護福祉科	室岡希咲

(敬称略)

## おめでとうございます

### 学位記授与式 表彰者

- 優等賞
  - 社会学部総合福祉学科 湯川大輔
  - こども学部こども学科 高柴ゆい
  - こども学部学校教育学科 加藤良之
  - 短期大学部介護福祉科 佐藤夏鈴
- 保護者会会長賞
  - 社会学部総合福祉学科 野口百花
  - こども学部こども学科 久保純音
  - こども学部学校教育学科 半井瑞喜
  - 短期大学部介護福祉科 成瀬友芽乃
- 後援会会長賞
  - 社会学部総合福祉学科 茂木優菜
  - こども学部こども学科 渡辺紅映
  - こども学部学校教育学科 高瀬陸也
  - 短期大学部介護福祉科 松尾悠乃
- 校友会会長賞
  - 社会学部総合福祉学科 中村拓斗
- 福祉奨励賞
  - 社会学部総合福祉学科 馬場みなみ
  - 日本ソシヤルワーク教育学校連盟会長賞 土井奏
  - 日本介護福祉士養成施設協会会長賞 須賀千春
  - 短期大学部介護福祉科 全埼玉私立幼稚園連合会会長表彰 須賀千春
  - こども学部こども学科 小金優花
  - 全国保育士養成協議会会長表彰 神定もね

## 学長のことば



学校法人九里学園理事長  
浦和大学・浦和大学短期大学部 学長  
久田 有氏

久田学長より、学位記授与式開式前に卒業生に向けてのお言葉をいただきました。

ご卒業おめでとうございます。

社会ではいろいろな人を支えていかなくてはならない場面がたくさんあるかと思いますが、浦和大学は人を支える力を持つ人材の育成を行ってきました。その中で学んだ皆さんは自信を持って社会に出ていただき、大学で培った力を存分に発揮してもらいたいと思います。応援しています。

## 二〇二〇年度 卒業生インタビュー

学位記授与式に参加された卒業生のみなさんに本日の思いをお聞きました。

### こども学科

\*片手で足りるくらいしか登校出来なかった一年間で、思い出になるイベント等もなかったので学位記授与式ができて、本当に嬉しく思います。子供の目線に立つ保育士になります。

\*楽しい思い出が作れなくて残念だった。今日は久しぶりに皆に会えて幸せです。いつまでも学ぶ心を忘れず、こども達と一緒に成長できる保育士になります。

### 学校教育学科

\*この4年間は、とても充実した4年間で、楽しく終えられたことがなによりでした。これからも大学で学んだ事を生かして頑張りたいと思います。(福元美姫さん)

### 総合福祉学科

\*課題が大変だったり辛いことも多かったけど、学外で友達と遊んだり楽しい4年間だった。入学時から先生方から指導や注意を受けてきたので、社会人になってそれを忘れずに取り組んでいきたい。

\*一期生として道を切り拓いてきた、実りある4年間だった。一般企業に進むが学校教育学科ならではの学びを生かしていきたい。

\*一般企業に就職しますが、先生方や学校教育学科の仲間との人間関係を大切に頑張っています。

\*先生方の熱心な指導のおかげで卒業を迎えられました。今後は小学校教諭として子供達に優しく時に厳しく、浦和大学の先生方のような教師を目指します。

### 介護福祉科

\*オンラインになり実習が辛かったけど、友達はたくさんできてよかった。日本の介護施設で働きます。(スリランカ出身者)

\*2年生になり実習が止まりパソコンも最初は上手くできなくて大変だったけれど、段々できるようになって良かった。学生生活はとても楽しかった。(ネパール出身者)

(副会長 有村まさ美、広報部 小野田えり子)





# 入学式

桜の開花が驚くほど早かった今年、舞う花びらの代わりのように時折弱い雨のちらつく中、2021年4月5日(月)13時より、埼玉会館大ホールにて浦和大学入学式が挙行されました。



感染症拡大防止のため開催することの叶わなかった昨年度から1年が経ち、まだまだ収束の見えない中ではありましたが、大学関係者の皆様のご準備と、新入生、保護者の皆様のご協力のもと開催された入学式でした。  
ご入学おめでとうございます、心よりお慶び申し上げます。

荘厳な空気の中、開式の宣言、ホールに流れる国歌に合わせ国歌黙唱、そして各学科長から入学者ひとりひとりの氏名が丁寧に読み上げられました。新入生たちは返事をし、静かに立ち上がり、全員が呼ばれたのち久田学長より入学許可宣言を受けました。

本年度はこども学部こども学科74名、学校教育学科20名、社会学部総合福祉学科55名、現代社会学科49名の計198名の入学が許可されました。  
学長の式辞、在校生代表の挨拶、新入生代表の挨拶と続き、式は1時間ほどで無事に終了となりました。

式典終了後、埼玉会館正面入り口では「浦和大学入学式」と書かれた大きなセレモニーパネルの前で新入生たちが記念の写真を撮るための長い列を作っていました。前後の人たちが協力し合って撮影をしている姿はたいへん微笑ましいものでした。

新しいスタートに不安も多いと思いますが、まずは今日のこの日を迎えられることを喜び、そして学生たちのこれから始まる学生生活にたくさんのお会いや喜び、成長があるようにと心から願った1日でした。

(広報部 風間千晶)



## お祝いのごことば

学校法人九里学園理事長  
浦和大学 浦和大学短期大学部 学長  
久田 有氏



ご入学おめでとうございます。

新型コロナウイルス感染症の中での入学となり不安も多いことと思います。まだ防止対策を十分に心掛けた生活を送らねばならず、学生生活を大いに楽しむという事がなかなか難しい時代になってしまいました。それでもアフターコロナの新しい時代に社会を支えるのは皆さんです。そのための力をこの四年間の学びの中で育まれることを期待します。

皆さんの本学での学びはこれからの社会を支え、皆さん自身の未来も支えることになるでしょう。

## 入学式後のインタビュー



入学式終了後、それまでの緊張もほぐけ、明るくにぎわうロビーにて数名の方にお話を伺いました



総合福祉学科の学生は

有意義な入学式でした。友達が出来たかとか不安だらけですが、身体が動かすことが好きなので、スポーツなどのサークル活動をやってみたいです



また、大学に入ってから知り合っただけの友達になったという現代社会学科の学生四名は、それぞれが

勉強したい

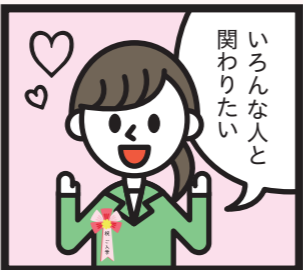


一方で

それに授業もどんな感じなのか不安です、高校とは違うでしょうから



資格を取りたい



いろんな人と関わりたい



サークル活動を頑張りたいと話してくれました



女子が少ないのが不安です、男子と関わりたい



お子さんがこども学科に入学された保護者の方は入学式の感想を

とても良い式でした。このような状況の中で開いていただき本当にありがたいです



私の方が不安なくらいでしたが、今、健康診断の時にできたお友達と写真を撮ったりしているのを見てとても安心してるところです

四年間たくさん友達を作って、自分の夢に進んで行ってもらいたいです

と話して下さいました

(広報部 風間千晶)

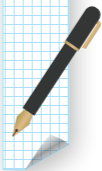


# 「みなさんの就職活動を応援しています!!」

初めに

新型コロナウイルス感染症の流行は、まだ収束の兆しが見えません。来年度卒業の現4年生は、そんな中で就職最前線に立っています。また1年生から3年生の在学中にとっても、戸惑いと不安を拭えない毎日が続いていると思います。

ただでさえ大変な就職活動が、感染症流行によりさらに困難さを増しているのではないかと。そう思われるのも無理はありませんが、大丈夫です。コロナ禍という条件はみんな一緒です。



新型コロナウイルス感染症流行下での就職活動は、昨年から流動的な状況が続いています。今年3月の卒業生も、厳しい状況の中で不安を抱えながらも精一杯挑戦し、それぞれが夢と希望を抱いて、社会人生活の第一歩を踏み出しました。

今回は、学生・就職課の高橋博美課長にお聞きしたお話をもとに、コロナ禍の中でしっかりと実績を残した浦和大学2020年度卒業生の就職状況と、浦和大学の就職活動支援、就職準備支援についてご紹介します。

(広報部 島山憲司)

働くこと、仕事をする。自分の夢を目標をしっかり見つめて、今日という一日を大切に過ごしましょう。

## I 浦和大学2020年度卒業生の就職状況

〜コロナ禍でも就職率100パーセント!〜

2020年度の就職環境は、新型コロナウイルス感染症流行の影響で大きく様変わりしました。年度始めには内定取り消しなどの報道もあり、就職状況が大幅に悪化するのではないかと恐れられた時期もありました。



今年度は受理した求人票の総数(インターネット上も含む)が2万2532件と、2019年度より約7%増加しました。その結果、就職希望者総数129名に対して就職内定者129名と、就職率100%を達成することができました。

ただ、こうした求人の多くは浦和大学だけでなく、全国の大学の学生が目している可能性があり、求人数が多いからと言っても油断は禁物です。

自分の志望する職業、目標とする人生をしっかり考えて、就職活動を行なっていくと思います。



した。しかし、年度後半には企業側の求人意欲が高まり、年度全般を通してみると企業の学生採用活動は積極的に進められていました。

浦和大学で2020

## II 新型コロナウイルス感染症の影響で就職環境が変わった!

オンラインでの自己表現力の重要性

新型コロナウイルス感染症の影響により就職活動が変わったことは、採用選考のオンライン化が一段と進んだということ



## III 高橋博美 学生・就職課長からのエール

大学生生活は、自分は何が得意で、何に課題があるか、自己を理解する時間になると思います。4年をかけて「自分を知らないと進路が多岐に亘ってきます。大学生生活を通して自分を知っていきましょう。自分ができて何ができないのか、何がしたくて何がしたくないのか、考えれば考えるほど分らなくなりますが、それでいいと思います。問い続ければその答えが見えてきます。就職は自分を知るところから始まると思っていいと思います。



自分を知るといって作業は膨大なエネルギーを必要とします。そんな学生に向けて、「家族の皆様には是非そのサポートをしていただきたいと思います。学生が悩んでいるとき、そっと温かいお味噌汁を用意して見守る、そんなサポートが大切だと思います。

また、就職するにはちゃんと卒業することが必要です。修学に不安があるときは相談に来てください。経済的な問題、成績上の問題、生活上の問題、どんなことでも結構です!!

## ★ オンライン採用選考のポイント



最終面接では対面式というケースがまだ多いようですが、実際に会社にも一度も行かないまま内定まで進むということも少なくないようです。

とです。それはオンライン上での自己表現力も求められます。

採用選考のオンライン化はコロナ禍前から行われていたのですが、対面の強みを活かし、企業は自社の社風や職場の雰囲気や学生に伝えようと、企業説明会やインターンシップを数多く開催し、学生も自己アピールの機会として、企業説明会、インターンシップ、職場見学会等に参加してきました。

それは「わたし」の能力や実績や熱意の全てを、オンライン上で伝えていくということ。そのためには、いかにしてオンラインの向こう側にいる相手に、「伝えたいことを伝えたいように伝える」ということが重要になります。

相手に「伝えたいことを伝えたいように伝える」ということをどうするか?

## IV 学生・就職課は浦大生の生活ナビゲーター

浦和大学の学生・就職課は、3号館2階の突き当り、大教室前にあります。

学生の住まい探しから、アルバイトの斡旋、心身の健康など生活全般、奨学金や給付金など就学支援制度、そして就職して社会へ羽ばたいていくまで、学生にとって身近で切実な問題に対応しています。卒業後も就職の相談に応じてくれるなど、温かい支援もあるとのこと。また、緑友会(同窓会)の窓口にもなっているそうです。

## 最後に

厚生労働省と文部科学省の調べで、2021年春に卒業した大学生の就職率は4月1日現在のデータで前年同期比2%減の96%でした。これは同省が調査を始めた1997年以降では、リーマンショック後の3.9%減に次ぐ過去一番目の下落となりました。厳しい状況であることは間違いありませんが、年度途中の内定率が対前年同期比7%減だったことを考えると、マイナス幅が減少し、一定水準まで戻ったと評価する報道が見られました。

そういった状況の中で、今春の浦和大学卒業生の就職率100%達成には、様変わりする就職状況に適応してけるように、学生たちを励まし、継続して指導・助言してきた学生・就職課の皆様のおかげかなサポートによるものであったと強く感じました。



に伝える」という作業には、三つの要素があります。

まず「伝えたいこと」をしっかりと自分の言葉にして持つこと。次にそれを相手に伝えたい理由を明確にすること。そして、それを相手に「伝える」ための言葉と組み立てを考えること。この三つがしっかり考えられていれば、みなさんの思いは相手に伝わります。

こうしたオンラインでの自己アピールの具体的な注意点や方法について、不安になったり迷ったりした時は、学生就職課に相談しましょう。オンライン面接時にパソコン画面に写る自分の服装や姿勢、背景などについての適切なアドバイスが受けられます。

また、採用選考・就職活動という企業と学生の接点の持ち方にも、さまざまな工夫がされてきています。

その一例が動画選考です。企業側が用意した質問に学生が回答する形式の動画を撮影して提出したり、制限時間内に自



# 保護者会だより

二〇二一年度

## 保護者会・後援会 総会 2021年 6月5日(土)

2021年度浦和大学保護者会、後援会総会が6月5日(土)浦和大学3号館3210教室にて開催されました。会員総数738名、出席者22名、委員457名により総会が成立し、議事が進行されました。

まず、保護者会の2020年度事業報告並びに決算報告が承認され、2021年度の役員選出、事業計画、予算についても承認となりました。また、後援会総会についても同様に滞りなく議事承認となりました。

最後に、出席いただいた久田学長をはじめ、大学役職者の先生方、大学事務局長から大学の近況を報告をいただきました。コロナ禍で大学側も学校運営



に苦慮されている中で、これを新しい教育へのチャレンジだと捉え学生のために試行錯誤していることや、スクールバスでの密を避けるためバスを増便して運行していることなど、大学として感染対策をしっかりと行っていることの説明がありました。また質問の時間も設けられ、直接先生方にお話を伺うことがウリのひとつである浦和大学らしさが出た総会となりました。

また、総会終了後に同会場にて学長から退任役員への感謝状と記念品の授与が行われました。

(広報部 風間千晶  
企画部 眞田洋子)

## 保護者会会長就任挨拶



保護者会会長  
細沼 和美

昨年度に引き続き浦和大学保護者会会長に選出いただきました。細沼和美です。保護者の皆様には、日頃から保護者会活動に対するご理解・ご支援をいただき、心よりお礼申し上げます。

昨年度は全ての行事が中止になり、私達も保護者会活動ができない中、広報誌の作成を手探りでしておりました。こんな時だからこそ伝えよう！ そんな気持ちで出来上がった広報誌は、学位記授与式が中止になってしまった卒業生への先生方からのあたたかいお祝いのメッセージや、大学の感染対策をお届けするものになりました。

企画部では毎年地域の親子連れの方が楽しみにしてくださっていた、しらさぎ祭でのワークショップが中止となりましたので、初めての試みとしてオープンキャンパスに参加させていただきました。

た。初めて訪れた大学でドキドキワクワクしている生徒さんや保護者の方に声をかけさせていただきました。

新型コロナウイルスはたくさんの方を私達から奪いました。その中でもできる事を探して、伝えたい気持ちを記事にし、初めての事にも挑戦できました。は、大学のご協力のおかげと、そして保護者会のメンバーの熱い気持ちだと思っています。

まだまだ先が読めない不安な日が続きますが、学生の皆さんが安心して大学生活を送れるように、保護者の目線で見守りながら、大学との絆を紡いでいきたいと思っております。どんな環境であっても、学生にとってはかけがえのない大学ライフです。今経験している事がこれからの人生の大切な糧になることを願いながら、支援させていただきますので、今後ともご理解・ご支援を賜りますようお願い申し上げます。



2021年6月5日(土)

## 退任役員を送る会

総会終了後、会場を移動し理事会開始前に退任役員を送る会が開催されました。

副会長の山川さん、企画部部長の小林さん、企画部副部長の萩野さん、広報部部長の福元さんの4名が退任となりました。



本日ご出席いただいた3名の方へ感謝を込めて花束を贈らせていただきました。

保護者会にご尽力いただきありがとうございました。

(企画部 眞田洋子)



## 退任役員挨拶

保護者会牽引役としての数々のご活躍、大変お疲れ様でした。これからも浦和大学の活動を見守り続けてください。

### 山川 喜之さん

2018年度 理事 広報部  
2019年度 理事 広報部部長  
2020年度 副会長

2年からの途中参加でしたが、3年間の保護者会活動中は役員としてたくさん行事やイベントに参加をさせて頂きました。広報部を担当していた事もキャンパス内だけでなく学生が参加する校外でのイベントにも取材として出向き、新しい経験や勉強をすることができました。

大学の教職員のみならず、保護者会の役員のみならず、大変お世話になりました。とても有意義な保護者会の活動でした。ありがとうございました。



### 小林 千絵さん

2017年度 理事 広報部  
2018年度 理事 企画部  
2019年度 理事 企画部部長  
2020年度 理事 企画部部長

高校も大学も地元から離れた場所であっても自分で選択し、学習する我が子の成長を近くで一緒に楽しみたいと思い、保護者会にお世話になる事を決めました。色々な経験をさせていただき、あっという間の4年間でしたが楽しかった事しか思い出せません。新しい友にも出会う事が出来、今後の楽しみもたくさん出来ました。みんなで子ども達の事を考える保護者会が更に楽しく盛り上がる会になりますことを心から応援しています。4年間ありがとうございました。



### 萩野 晴代さん

2017年度 理事 広報部  
2018年度 理事 企画部  
2019年度 理事 企画部  
2020年度 理事 企画部副部長

4年間、保護者会活動をお手伝いさせていただき、大変お世話になりました。保護者会の皆様と共に楽しく活動が出来た事、貴重な経験をさせていただき、とても良い思い出となりました。最後の1年は新型コロナウイルスの感染拡大により、様々な行事やイベントが中止となり大変残念に思っています。

浦和大学、保護者会の益々のご発展をお祈りいたします。ありがとうございました。



### 福元 のぞみさん

2018年度 理事 広報部  
2019年度 理事 広報部副部長  
2020年度 理事 広報部部長

2年生から3年間お世話になりました。きっかけは定期総会でした。私は高卒だったので大学という環境を知らなく、一通りの行事に出たいと思っていて、参加したら役員の方に声をかけられたのでせっかくの機会なのでやってみようと思いました。仕事をしながらだったので大変でしたが、とてもみなさん明るく楽しくて気づいたら楽しみのなっていました。でも最後の1年は残念ながらコロナで活動もあまり出来ず広報誌作成にも苦戦しましたが、みんなで話し合いながらなんとか発行出来て良かったと思います。自分が手がけた広報誌を手にとって読むときは特に嬉しくて本当に記念です。色々な経験をさせていただき、本当に皆様には感謝の気持ちで一杯です。短い間でしたが本当にありがとうございました。





2021年度 浦和大学保護者会 会計予算書 (2021年4月1日~2022年3月31日)

1. 収入の部

勘定科目	本年度予算	前年度予算	摘要
会費収入	8,856,000	7,992,000	会費@12,000×学生数738名(5月1日現在)
積立金取崩収入	0	0	
雑収入	1,000	5,000	受取利息
小計	8,857,000	7,997,000	
前期繰越金	21,028,175	16,510,207	
合計	29,885,175	24,507,207	

2. 支出の部

勘定科目	本年度予算	前年度予算	摘要
研修費	1,000,000	1,000,000	学園関連施設視察研修
需要費	1,500,000	1,500,000	理事会及び総会関係、しらさぎ祭ワークショップ運営、広報誌用取材関係、事務局運営費等
設備備品費	2,000,000	2,000,000	施設、設備、教育用機器備品等助成
負担費	200,000	200,000	九里育英振興会年会費
広報費	3,000,000	2,000,000	広報誌「浦大春秋」印刷発送費(年2回発行)、前年度未発行分追加
学生指導費	3,000,000	3,000,000	学生生活及び就職関連助成
報償費	250,000	250,000	学生褒賞等
国際教育費	1,000,000	1,000,000	学生海外研修旅行費用助成
慶弔費	300,000	300,000	保護者会会員等慶弔費
福利厚生費	4,000,000	4,000,000	被災学生支援、学生学外活動費助成、環境整備助成、入学式及び学位記授与式運営費助成、九里学園創立75周年記念事業一部助成等
雑費	100,000	100,000	残高証明発行手数料、振込手数料等
積立金組入	5,000,000	0	積立金(九里学園創立80周年事業基金)
小計	21,350,000	15,350,000	
予備費	8,535,175	9,157,207	
合計	29,885,175	24,507,207	

2021年度 浦和大学保護者会役員名簿(敬称略)

役職	氏名
会長	細沼 和美
副会長(会長補佐)	高橋 義正
副会長(企画部付)	森田 喜代美
副会長(広報部付)	有村 まさ美
理事 企画部部長	宮下 ゆかり
理事 企画部	塚原 としえ 市川 則子 小野田 えり子 眞田 洋子
理事 広報部部長	佐藤 英子
理事 広報部	赤石 玲奈 有村 恵美子 畠山 憲司 風間 千晶 田崎 留理
理事	出石 さおり 白倉 紀子 榎本 里実 後藤 忍
監事(兼務)	赤石 玲奈 風間 千晶
合計	19名

(2021年6月5日現在)

2021年度 浦和大学保護者会 事業計画

月	項目	内容(主な議題)
	総会	2020年度事業報告、決算報告について
6	第1回理事会	2021年度役員選出、事業計画、予算について
	新旧役員懇親会【中止】	退任役員の表彰、大学教員等との懇談会
7	第2回理事会	研修旅行、しらさぎ祭参加について
	広報誌発行	第37号
9	研修旅行	学園提携施設視察、研修
	第3回理事会	2021年事業計画、予算執行状況確認
10	しらさぎ祭	ワークショップ開催
12	広報誌発行	第38号
1	第4回理事会	2022年度事業計画(案)、予算(案)、役員人事(案)について
3	学位記授与式	参列 於:埼玉会館 大ホール
	入学式	参列 於:さいたま市文化センター 大ホール
4	第5回理事会	2022年度事業計画(案)、予算(案)、役員人事(案)について
5	会計監査会	2021年度予算執行及び年度末現在の会計監査
6	総会	2021年度事業報告、決算報告について 2022年度役員選出、事業計画、予算について

(注)感染症拡大防止等により計画が変更または中止となる場合があります。

2020年度 保護者会会計決算書

2020年4月1日~2021年3月31日

2020年度 浦和大学保護者会 会計決算書 (2020年4月1日~2021年3月31日)

1. 収入の部 (金額単位円:△増▲減)

勘定科目	予算額	決算額	差引増減	摘要
会費収入	7,992,000	8,106,000	△ 114,000	会費
積立金取崩収入	0	0	0	
雑収入	5,000	197	▲ 4,803	受取利息等
小計	7,997,000	8,106,197	△ 109,197	
前期繰越金	16,510,207	16,510,207	0	
合計	24,507,207	24,616,404	△ 109,197	

2. 支出の部 (金額単位円:△増▲減)

勘定科目	予算額	決算額	差引増減	摘要
研修費	1,000,000	19,040	▲ 980,960	学園関連施設視察研修【開催中止】
需要費	1,500,000	635,403	▲ 864,597	理事会及び総会関係、ワークショップ運営、広報誌用取材等【活動縮小】
設備備品費	2,000,000	292,050	▲ 1,707,950	就職支援センター学生検査用パソコン2台
負担費	200,000	200,000	0	九里育英振興会年会費
広報費	2,000,000	479,062	▲ 1,520,938	広報誌「浦大春秋」印刷発送費、年2回発行→1回【1部分次年度発行】
学生指導費	3,000,000	783,860	▲ 2,216,140	就職試験対策講座開催費、学生生活及び就職関連書籍購入費用
報償費	250,000	96,540	▲ 153,460	学位記授与式表彰学生記念品、退任役員記念品
国際教育費	1,000,000	0	▲ 1,000,000	海外研修旅行費用助成(ハワイ)【開催中止】
慶弔費	300,000	30,000	▲ 270,000	保護者会会員弔慰金等
福利厚生費	4,000,000	1,041,524	▲ 2,958,476	入学式及び学位記授与式、新型コロナウイルス対策、職業植物1-2科等各種助成
雑費	100,000	10,750	▲ 89,250	振込手数料、残高証明発行手数料等
積立金組入	0	0	0	
予備費	9,157,207	0	▲ 9,157,207	
小計	24,507,207	3,588,229	▲ 20,918,978	
次期繰越金	0	21,028,175	21,028,175	
合計	24,507,207	24,616,404	△ 109,197	

3. 貸借対照表の部

勘定科目	金額	摘要
「資産の部」		
現金 残高	194,712	小口現金 2021年3月31日現在
郵便貯金 残高	23,822,801	ゆうちょ銀行 同上
普通預金 残高	9,009,592	埼玉りそな銀行 同上
普通預金 残高	1,001,070	J Aバンク 同上
資産の部合計	34,028,175	
「負債・資本の部」		
未払金	0	
積立金	13,000,000	
次期繰越金	21,028,175	
負債・資本の部合計	34,028,175	

監査報告

監査の結果、正確であることを確認いたしました。

2021年5月14日

監事

宮下 ゆかり



監事

佐藤 英子

